

救命救急センター・救急部に受診中の患者さんへ

### 臨床研究の実施に関するお知らせ

現在、救命救急センター・救急部では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

#### ●研究課題名

push dose pressors としての norepinephrine の効果

#### ●研究の目的

救急外来を受診し、病態・処置に伴って血圧低下がみられた患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータを収集・解析することにより、昇圧目的にノルエピネフリンを push dose pressors として使用した際の効果および安全性を評価し、より良い治療法を確立することを目的としています。

#### ●対象となる患者さん

2018年10月1日から2021年9月30日の間、当科を受診され、push dose pressors としてのノルエピネフリン投与を受けられた患者さん。

#### ●研究期間：当院の研究倫理審査委員会承認日から 2025年12月31日

#### ●使用させていただく診療データ

- ・年齢、性別、身長、体重、病名、重症度、既往歴
- ・外傷の場合は受傷起点
- ・バイタルサイン（血圧、脈拍）、検体検査結果
- ・使用薬剤（ノルエピネフリンを含めた各薬剤の投与量）
- ・外来処置内容（ドレーン留置、気管挿管など）
- ・転帰（死亡、入院、退院、転送） など

#### ●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データから、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもとで実施しています。

#### ●研究機関（情報管理責任者） 及び 問い合わせ先

神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター・救急部

研究責任者 白川 和宏

研究担当者 渡部 博明

住所：神戸市中央区港島南町2丁目1-1

電話：078-302-4321

2024年12月23日作成 第4.0版